

サプリメントによる健康被害にご注意！

Q. 健康に良いと勧められるまま2～3カ月前から3種のサプリメントを摂取していた。しかし、だるさが続き皮膚も黄色っぽくなってきて心配になり、病院を受診したら1カ月の入院となった。

(70代 女性)

A. 女性は、異常なだるさなどの不調を感じたため病院を受診したところ、摂取していたサプリメントによる薬物性肝障害と診断されました。健康食品の摂取によってまれに発症することがあり、重症化するケースも報告されています。多くは自分の体質によるもので誰でも発症する可能性があります。倦怠感、食欲不振、発熱、黄だん、発疹、吐き気、おう吐、かゆみ等の症状が続く場合は摂取をやめ、速やかに医療機関を受診しましょう。受診の際は健康食品やそのパッケージを持参し情報を伝えましょう。健康食品はあくまでも補助的なものです。安易に栄養の偏りや生活の乱れを解決しようとせず、まずは日頃の食事、運動、栄養に気を配りましょう。

消費生活のご相談は

美幌町消費生活センター

電話・FAX 0152-72-0366

月～金曜日 10時～16時（年末年始・土日祝日を除く）